

- ①市長公室の設置  
市長の政策をよりスピーディーかつ的確に情報発信するとともに、迅速に対応するもの。
- ②市民協働部の設置  
市民によるコミュニティ活動を支援し、それらの活動主体のネットワーク化を促すため。

- ③教育委員会の再編  
子どもたちの学力向上、豊かな心、健やかな体を育むための施策を重点的に進めるため二部体制に。生涯学習分野とスポーツ分野については市民協働部に編成。
- ④財政部と総務部の統合  
財政部を廃止し、総務部と統合。



自分たちの住むまちのことを知ってもらうために、マッキーがわかりやすく案内する特別企画。その名も「マッキー調査隊」。今月号では4月の機構改革で仕事内容が変わった部署にスポットをあてマッキーがインタビューしました。  
●問合せ 秘書広報課(☎334-1550 代表)



# 特集2 マッキー調査隊が行く! 「市役所の仕事」



## みち・みどり整備室

入庁1年目  
維持管理係 古木さん



- Q 今年4月に都市整備部の道路課と公園緑地課が一緒になり、「みち・みどり整備室」になりましたが、現在の業務内容について教えてください!
- A 道路・公園・広場の維持管理や、工事の設計・施工に関することです。
- Q みちみどり整備室の現在の課題はどんなことですか?
- A 都市計画道路新堂南線の供用開始および、三宅東公園の早期開園です。



▲現場に出て道路の補修作業を行っている様子。



- Q みち・みどり整備室の今後の目標について聞かせてください!
- A 道路・公園・広場の業務が一緒になり、連携がとりやすくなった反面、業務内容が多岐にわたるため、いかに業務をスリム化し効率的に遂行していくかが今後の目標です。
- Q 古木さんが松原市を志望したきっかけは?
- A 交通便利性に優れている点と、安心・安全なまちづくりへの取り組みに魅力を感じたので志望しました。
- Q 最後に古木さんのこれからの抱負を聞かせてください!
- A 道路に関する法律など覚えることは多いですが精一杯頑張りたいと思います!

教育研修センターの皆さん  
左から 横田次長  
飯塚副主任  
藤原主幹  
山森補佐



## 教育研修センター

先生の研修をしているんだね



- Q 教育研修センターも今年4月に新しくできた部署ですがどのような仕事をしているところですか?
- A 山森「主に小中学校の先生への研修を実施しています。次世代を担う子どもたちの学力、生きる力や思いやりの心の育成をする上での、教員の資質向上が必要となります。そのため基本的な研修のほか、専門分野に特化したさまざまな研修を実施しています。」
- 飯塚「そのほか、児童生徒に関する教育相談、各学校の校内研修などの支援まで、幅広く、そしてきめ細かく対応できるような事業を実施しています。」



▲研修風景。この日は理科の実験についての研修を行っていました。

- 藤原「また、ICT機器やデジタル教科書などの効果的な活用に向けた研修を行い、わかる授業づくりにも努めています。」
- Q 教育研修センターの課題について教えてください!
- A 山森「教育研修センターでは、経験年数の少ない教職員が増加している中、学校現場でのニーズを的確に反映した研修を実施することで、教員のますますの資質向上を課題としています。」
- Q 今後の教育研修センターの目標について聞かせてください!
- A 横田「研修については、最新の教育情報や研究機関の動向を把握し、参加者によるアンケート評価を行い、教職員のさらなる力量の向上、子どもたちのよりよい育ちなどにつながるよう、毎年見直しをしています。保護者や地域、市民の皆さんからもぜひご意見を伺い、さらに充実した研修にしたいと考えています。」



入庁1年目  
セーフコミュニティ係 松本さん

## 市民協働課



セーフコミュニティ??



- Q 今年4月に新しくできた部署ですが松本さんの所属する係の業務内容について教えてください!
- A 市民協働課セーフコミュニティ係では、セーフコミュニティ活動の推進と交通安全の啓発、防犯協議会事務局などの防犯に関する業務を行っています。
- Q セーフコミュニティ活動の仕事って?
- A セーフコミュニティとは、行政や安心安全に関わる多くの団体をはじめ、市民一人ひとりが主体となって、事故やけがを予防するためにそれぞれができることを行い、みんなで協力して安心して安全に暮らすことのできるまちづくりを進める取り組みです。

- Q 松本さんは市役所に入って1年目ですが、働いていて感じることはありますか?
- A 松原市がより安心して安全なまちになるようさまざまな取り組みを行っていますが、市民の皆さんと協力して取り組みを進めていくためには、市民と職員が同じ価値観を持つことが大切だと感じました。
- Q 最後に今後の抱負を聞かせてください!
- A まだまだ職員として未熟ですが、初心と市民としての目線を忘れることなく業務を行い、市民の皆さんと共に素敵なまちづくりに貢献できるよう努力していきます。



▲地域の人と一緒に、地域の課題を考えるセーフコミュニティ交通安全対策委員会の様子。



入庁1年目  
保育係 北口さん

いろいろな仕事があるんだね



## 子ども未来室



▲窓口には日々たくさんの市民が相談に来られます。

- Q 機構改革で子育て支援課から子ども未来室に名前が変わりましたが変更になった業務内容について教えてください!
- A 福祉部子育て支援課の業務に生涯学習部青少年課が行っていた留守家庭児童会室の仕事が仲間入りしました。主な業務内容は保育所、留守家庭児童会室、児童相談、児童手当など子育ての支援に関する業務です。
- Q 今現在かかえている子ども未来室の課題について教えてください!
- A 保育所、留守家庭児童会室における待機児をゼロにし、児童虐待のないまちづくりを目指しています。また、子育て支援情報を、より身近で簡単に検索できるように発信していくことも大きな課題です!

- Q 北口さんの今後の抱負を皆さんに!
- A 子ども未来室では、働く保護者を応援し、子どもたちが安全に安心して過ごせるような保育所、留守家庭児童会室の運営を目指しています。もっといろいろな事を勉強し、効率よく、丁寧に仕事ができるよう頑張っていきたいと思っています。

